

守山の火まつりVRコンテンツ作成業務 質問回答票

番号	質疑事項	回 答
1	仕様書の別紙「文献一覧」に記載された『守山の火まつり』『守山市誌 生活・民俗編』『勝部史誌』について、企画提案の検討にあたり、資料の貸出、該当箇所の写真・電子データの提供、または閲覧は可能でしょうか。可能な場合は、利用方法等をご教示ください。	参考文献については、文化財保護課にて閲覧可能です。 また、守山市立図書館でも蔵書しており、蔵書数に限りはありますが貸出可能です。 なお、遠方の場合は、お近くの図書館にて相互貸借の手続きをいただくことも可能です。
2	本業務の一部を再委託することは可能でしょうか。可能な場合、再委託の手続（事前の申請・承諾の要否、提案書への記載の要否、再委託先を記載する様式の有無）および再委託が認められない業務の範囲をご教示ください。	受託後に再委託に係る内容及び相手先を記載した申請書を任意様式で提出いただき、発注者の許可を受けたものについては可能とします。なお、業務のすべてを再委託することは認めません。
3	仕様書6(6)に定める撮影計画書に記載する「撮影担当者配置」について、祭礼当日に境内へ立ち入ることができる撮影スタッフの人数、および設置できる固定機器の台数に、制限や目安はありますか。	制限人数および機器の台数は定めていませんが、祭礼実施に支障がないと考えられる範囲で提案ください。 また、スタッフの配置場所については受託後に祭礼実施者と綿密な打ち合わせをお願いいたします。
4	仕様書5(1)の項番が「⑤」の次が「⑦」となっており、⑥が欠番となっております。記載が脱落している要求事項がある場合はご教示ください。	誤記であるため、⑥を欠番とし、⑦以下を繰り上げてください。
5	仕様書5(2)①に「本祭までの準備期間等のスケジュールは別紙スケジュール表を参照のこと」との記載がありますが、当該別紙の掲載場所をご教示いただけますでしょうか。	本回答にて添付いたします。
6	仕様書5(5)①の「将来的に受託者以外が編集やコンテンツの追加ができないことが無いようにすること」について、求められる水準をご教示ください。市の職員が自ら追加作業を行えることを求めるものでしょうか。それとも、他の事業者が引き継いで作業できる状態であればよいでしょうか。	将来的に他祭礼等を本業務と同程度の仕様でコンテンツとして追加した場合、メニュー画面でのコンテンツ選択が円滑に実施でき、他の事業者がコンテンツを機器に追加する際に不具合が発生しないように受託者でしか作業できない環境にしないこと。なお、作業者については他の事業者を想定しています。
7	仕様書6(2)に定める打合せおよび仕様書6(3)に定める定期報告について、オンライン会議による実施は可能でしょうか。	業務の進捗によっては協議の上、可能とします。
8	仕様書10に「本事業の成果物に係る権利は、市に帰属する」「留保される権利について、市に無期限で使用許諾し、一切の権利行使をしないこと」とあります。受託者が既に保有する汎用のソフトウェア、ビューアプログラム、テンプレート等を成果物に組み込む場合、当該部分の著作権も市に帰属することになりますか。市に帰属させず、市に対する使用許諾（無期限・無償）とする取扱いが可能でしょうか。	受託者が本業務の契約締結前から保有している汎用のソフトウェア、ビューアプログラム、テンプレート等の権利については、市への帰属を求めるものではありません。 ただし、これらを成果物に組み込む場合は、市が当該成果物を利用するために必要な範囲において、無期限かつ無償で使用できるものとし、納品後にライセンス料、更新料その他の継続的な費用負担が生じないものとしてください。
9	実施要領9(1)アの「表紙を含め20ページ程度」について、ページ数に、様式第4号（鑑）、見積書、VR 機器持ち込み申請書、カタログ等の添付資料は含まれますか。	VR持ち込み機器申請書以外は含むこととします。
10	祭りの撮影において、参加者エリア内に三脚を設置し、固定カメラで撮影することは可能でしょうか？（半径3m ほどのスペース）	可能。ただし設置場所については祭礼実施者および市と協議のうえ、祭礼実施の妨げとならない場所に設置すること
11	・祭りの参加者と同じ目線で撮影するため、会場内に三脚を設置して撮影することは可能でしょうか？（半径3m ほどのスペース）	可能。ただし設置場所については祭礼実施者および市と協議のうえ、祭礼実施の妨げとならない場所に設置すること

守山の火まつりVRコンテンツ作成業務 質問回答票

12	参加者目線の臨場感のある映像を撮影するため、祭りの参加者の頭部に小型カメラを装着して撮影することは可能でしょうか。なお、カメラはスマートフォン程度のサイズを想定しております。また、複数の参加者にカメラを装着して撮影することは可能でしょうか？	提案したうえで採択されれば可能。機器については提案の上、祭礼実施者の了承を得ること。なお、複数の参加者への装着についても同様とする
13	祭りの後継者として想定されている主なターゲット層について、年代や性別などの属性を教えてくださいませんか？	後継者としては主に小学1年生から20代を想定している。
14	評価基準における「価格」の配点が20点となっていますが、価格の評価については、見積上限額に対する見積額の割合など、具体的な算定基準はございますでしょうか？	配点(20点)×(提案価格のうち最低価格/提案者の提案価格)※小数点以下切り捨てを算定基準としています
15	VRゴーグルを使用した体験会について、想定されている視聴方法や利用環境を教えてくださいませんか？例えば、オフィス等で着席して視聴する形式なのか、広いスペースで立った状態で視聴する形式なのかなど、想定されている利用方法について確認させていただきたいです。	体験会については、守山市役所1階の多目的ホールを想定している。 視聴方法については、提案いただくコンテンツ内容によって異なるが、立つ、座るの両方とも想定している。
16	(4)安全対策等②に「VRゴーグル等を用いた子供の利用についての対応」とありますが、利用可能な子供の最低年齢など、年齢に関する基準はございますでしょうか。	利用可能な年齢については基準を設けていないが、参考資料のガイドラインを参照すること。
17	体験会について、1回あたりの体験時間はどの程度を想定されておりますでしょうか。また想定参加人数はどのくらいでしょうか？	コンテンツ次第ではあるが、1人当たり5分程度を想定している。 参加人数については150人～200人程度を想定している。 体験会時間 3～4時間想定 1時間あたりの機器1台での体験人数12人(コンテンツ5分想定) 12人×4台×3～4時間≒150～200人
18	評価基準の「価格」(20点)について、採点方法をご教示ください。最低見積価格との比率などの算式によるのか、審査委員の評価によるのかもお示しください	質問番号14の通り
19	実施要領6(7)の同種業務について、以下をご教示ください。 ①仕様書4(3)では、VRの特性を「180度または360度の視野映像を体験すること」としています。また、仕様書5(1)⑩と5(3)⑧、評価基準の「機器・撮影方式・継続運用」では、VRゴーグル以外のPC、モニター、動画サイト等での視聴も求められています。 このことから、同種業務の「VRコンテンツの制作業務」は、360度映像や3次元データ等を用いて、利用者が視点を変えながら空間を疑似体験できるコンテンツを制作した業務を指すと理解しています。視聴に用いる機器(VRゴーグル、Webブラウザ、モニター、プロジェクター等)は問わないという理解でよろしいでしょうか。 ②業務実績表に添付する契約書・仕様書の写しだけでは、コンテンツの内容が読み取りにくい場合があります。その場合、成果物の概要が分かる資料(画面写真、説明資料等)を補足として添付してもよろしいでしょうか。 ③共同企業体による参加は可能でしょうか。可能な場合は、必要な手続きと書類をご教示ください。	①作成されたコンテンツの再生機器については問いません。ご質問の通り「360度映像や3次元データ等を用いて、利用者が視点を変えながら空間を疑似体験できるコンテンツを制作した業務」を実績とします。 ②実績が確認できる資料として添付すること可能。 ③可能とする。共同企業体での応募に係る条件を実施要領に追記したため確認してください。
20	仕様書5(2)①に「別紙スケジュール表を参照」とありますが、公開資料には含まれていないようです。ご提供をお願いします。提供が難しい場合は、保存団体への事前説明とリハーサルが実施可能な時期の見込みをご教示ください。	質問番号5の通り

守山の火まつりVRコンテンツ作成業務 質問回答票

番号	質疑事項	回 答(事務局用の欄ですので記入しないでください。)
21	以下について、現時点で想定される可否や条件をご教示ください。①保存団体以外の撮影者が立入制限区域に立ち入ること ②祭礼参加者へのカメラ等の装着 ③撮影機材を設置できる場所 ④その他、撮影機材の種類や使用方法について、神社・保存団体の意向や関係法令等による制約として現時点で想定されるもの	①市および祭礼実施者と打ち合わせし、許可の上、可能とする。 ②提案したうえで採択されれば可能。機器については提案の上、祭礼実施者の了承を得ること。 ③据え置き機材については主に祭礼実施される神社の境内地を想定している。ただし設置場所については祭礼実施者と協議の上決定すること。また撮影内容に応じて市道に設置する場合は市担当課と協議の上、許可を得れば可能とする。 ④一人称視点の映像を撮影する機材については、祭礼実施や運営の妨げとならないようにバッテリー時間や対火性能等を考慮すること、なお機器を参加者に取り付ける場合、取付位置などは事前に協議すること。
22	仕様書5(2)①では、住吉神社と勝部神社の撮影時間帯が重複しています。必須撮影場面(お弓式、太鼓渡り、火の奪い合い、火付け、乱舞、松明の消火)の、例年のおおよその実施時刻をご教示ください。	添付したスケジュール表を参考のこと
23	雨天や荒天等で本祭が中止・縮小となった場合、撮影はどう扱われるかご教示ください(予備日の有無、翌年度への延期、契約変更の対象となるか等)。	仕様書11(8)を参考のこと
24	7. 仕様書8(2)「VRゴーグル等コンテンツ視聴に必要な機材・備品 4組」について、以下をご教示ください。①ゴーグル本体以外に含める想定 of 機材(例:モニター、映像出力用機器、PC、充電・保管ケース、盗難防止用品、端末管理ソフトウェア) ②仕様書5(3)⑥で周囲が視聴するためのモニター等は、市が保有する機器を活用する前提でよいか ③有償のソフトウェアライセンス等が必要な場合、委託料に何年分を含める想定か	①充電ケーブル等、機器の運用に一般的に必要なと考えられる備品一式(なお、ゴーグル本体以外のモニター、PC等のハードについては想定していない) ②市保有の機器を想定している ③本業務の履行に当たり受託者が使用するソフトウェア等に係るライセンスその他必要な費用については、受託者の負担とします。 また、成果品の納品後における運用については、発注者がライセンス料、サービス利用料、更新料その他の継続的な費用を負担することは想定していませんので、継続的な費用負担を要することなくコンテンツを利用できる構成としてください。
25	学校教育で利用を想定している学年をご教示ください。	学校教育については、小学1年生～中学3年生を主な対象としている。
26	VR機器のアカウントは、市 of 名義で作成・管理する想定でしょうか。	アカウントについては、市の公式アカウントを利用しないことから新規設定が必要であるため、提案いただいた機器に応じて市でアカウントを作成します。 なお、アカウントに起因するランニングコストがかからないものであることが条件です。
27	仕様書11(1) of 、納品後の操作に関する問い合わせへの「随時」の対応は、どの程度の期間を想定されていますか。	1年を想定しています。
28	①仕様書10 of 「合理的な理由がある場合」には、受託者が本業務以前から保有する著作物やノウハウ等を利用する場合も含まれるという理解でよろしいでしょうか。	はい、含まれます。
29	仕様書5(5)① of 「編集やコンテンツの追加」は、誰が行うことを想定されていますか(市職員、別の事業者等)。	当該業務の受注者を想定しています。

守山の火まつりVRコンテンツ作成業務 質問回答票

30	. 仕様書8(8)の素材映像について、納品を想定しているデータの範囲に関する現時点のお考えがあれば、ご教示ください。	本祭等において、コンテンツに使用しなかったが学術的な記録として有用と考えられる映像を想定しています
31	実施要領10のプレゼンテーションについて、以下をご教示ください。①会場の電源、インターネット環境、スクリーン等の有無 ②「視聴者は最大6名」は、6名が同時に視聴することを想定されているか	①電源、ネット環境、スクリーン(又はモニター)については市が準備します。 ②基本的に同時視聴を想定しているが、説明時間に支障がなければその限りではない
32	①別紙文献一覧の資料(特に昭和53年の調査報告書)を閲覧または貸与していただくとは可能でしょうか。 ②過去の火まつりの記録映像や写真をご提供いただけますか。	①質問番号1の通り ②基本的には参考文献を参照いただきますが、別途必要に応じて、文化財保護課に必要部分を申請いただき、必要に応じて提供することは可能
33	仕様書5(1)⑫の体験会について、会場規模、想定参加者数、実施時間をご教示ください。また、納品する4組以外に機材を持ち込む想定があるかもご教示ください。	規模等については、質問番号17を参照のこと。納品された4組以外の機器については、想定していないが、受託者提案として持ち込むことは可能
34	業務の一部(撮影・編集等)の再委託可否と手続きについて 評価基準の「実施体制」に関連して確認させてください。専門業者等へ業務の一部(撮影や編集など)を再委託することは可能でしょうか。可能な場合、参加申込時に事前の申告等の手続きが必要かご教示ください。	質問番号2の通り
35	納品するVR機器のアカウント設定について 納品するVRゴーグル(4組)の初期設定には、Metaアカウント等の登録が必要です。今後の継続運用を見据え、貴市が保有する公式アカウントをご提供いただくか、弊社にて新規作成し納品時に譲渡する形か、想定されている運用方法をご教示ください。	質問番号26の通り
36	過去の祭礼写真・映像素材の貸与について 「自由提案」(学校教育向けの補助教材や事前準備の紹介など)を検討するにあたり、貴市や各祭礼保存団体様が過去に撮影・保有されている写真や映像(2Dデータ等)を、本制作用途に限って貸与いただくことは可能でしょうか。	質問番号32の通り
37	盗難防止対策(セキュリティワイヤー等)の運用想定について 仕様書記載の「セキュリティワイヤーなど盗難防止対策」の運用イメージについて伺います。体験中も常に壁や机等とワイヤーで繋いでおく想定でしょうか。それとも、主に待機・保管時の対策でしょうか。体験中も繋ぐ場合、利用者の動きを制限しないよう設置方法を考慮したいため、想定される使用環境をご教示ください。	主に市有施設における利用を想定しており、体験中の盗難防止を提案願います。 なお、未使用時の保管については、市の責任によって行います。
38	事前協議および現地確認の実施回数について 本祭での安全な動線確保と確実な撮影のため、綿密な事前調整を想定しております。仕様書に「事前に1回以上の撮影リハーサルを実施」とありますが、安全対策を万全にするため、必要に応じて各保存団体様との協議や現地確認を複数回(2回以上)実施させていただくことは可能でしょうか。	可能。ただし日程および回数は市および祭礼実施者と調整の上、実施すること
39	祭礼準備作業等の撮影可否について 仕様書の「自由提案」に関連し、より「保存・継承」の意義が伝わるよう、祭礼当日だけでなく事前準備の様子も映像に盛り込む構成を検討しています。そのため、本祭とは別日程で行われる準備作業等についても撮影に入らせていただくことは可能でしょうか	可能。ただし祭礼実施者に事前連絡を行うこと

守山の火まつりVRコンテンツ作成業務 質問回答票

40	業務実績表の添付書類(発注書、署名のみの検収書、納品受領メール等の代用可否)について 実施要領「8 参加申込」において、業務実績を証明する添付書類として「(ア) 委託業務契約書および仕様書の写し」または「(イ) 履行証明書の写し」と指定されておりますが、これらに代わる書類として、発注元(クライアント)から発行された「発注書」や、捺印ではなく担当者の署名(サイン)のみが記載された「検収書(または納品書)」の写し、あるいは業務完了および納品を受領した旨が分かる「発注元担当者からのメール履歴(スクリーンショットやプリントアウト等)」を提出し、実績の証明とすることは可能でしょうか。	業務実施実績(受注、納品等)として証明できるものであれば可能。
41	参加申込書類「委任状」の指定フォーマットの有無について 実施要領の提出書類一覧に「カ 委任状(支店等と取引をする場合)」との記載がございますが、提出にあたって貴市が指定する所定のフォーマット(様式)はございますでしょうか。指定様式がない場合、弊社で作成した任意の様式(自由書式)で提出して差し支えないかご教示ください。	任意の様式にて提出願います
42	仕様書-8 成果物(1)VR コンテンツ動画(全編)(イ)と(ウ)について共通して使えるデータ形式の場合、(イ)と(ウ)を兼ねたデータ形式1つでも差し支えないでしょうか。	(イ)はyoutubeVRでの利用を想定しており、(ウ)は市のサイネージ等のモニターでの利用を想定しています。そのため、上記利用目的を達成できる様式で、形式が兼ねれる場合は可能とします
43	仕様書 11 その他(1)成果物納品後、どのくらいの期間がフォロー対象期間と考えればよいでしょうか。	1年を想定
44	実施要領 8 参加申込(1)提出書類カ委任状について、この委任状は任意様式のものという認識で合っていますでしょうか。	質問番号41の通り